

2026年7月15日

日本製薬団体連合会
環境委員会
委員長 清原 宏

「第2回製薬サプライチェーン環境表彰」募集のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は日本製薬団体連合会（日薬連）の活動に格別のご理解ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日薬連環境委員会では、製薬産業における環境負荷低減の優れた実例を業界内で共有・水平展開し、製薬産業全体の環境対応を一層推進することを目的に、昨年「製薬サプライチェーン環境表彰」制度を創設いたしました。本表彰制度は、気候変動の緩和・適応、循環型社会の形成、生物多様性の保全など、環境に関する特筆すべき取り組みを通じて、サプライチェーン全体の環境負荷低減に顕著な実績を上げられた企業を表彰するものです。第1回となる昨年度は、優秀賞を受賞された2社に「日薬連環境セミナー」において事例をご発表いただき、参加者からも大変好評をいただきました。

つきましては、貴団体におかれましても本制度の趣旨にご賛同いただき、会員企業の皆様へ本表彰制度への積極的なご応募についてご案内賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以下の日薬連環境委員会ホームページにも案内を掲載予定です。

[環境委員会 サプライチェーン環境表彰 | 日本製薬団体連合会](#)

記

1. 目的

本表彰制度は、製薬産業における環境負荷低減の実例を業界で共有・水平展開し、製薬産業全体の環境負荷を低減することで持続可能な社会に貢献し、製薬産業のレジリエンスを高めることを目的とします。

2. 表彰内容

優秀賞（若干）

環境負荷低減に関する活動内容等を総合的に判断し、著しい実績をあげたものの。

環境負荷低減に関する活動内容を総合的に判断し、特に卓越した実績をあげ、製薬サプライチェーン全体への波及効果や発展性などが顕著であると認められる、またはそれに準ずるものについては、最優秀賞を授与することがあります。

3. 応募対象

対象となる取り組み：

国内での取り組みに限定します。医薬品製造プロセスに限らず、製薬サプライチェーンに应用可能な案件であれば広く応募いただけます。対象期間は、3年以内の実績があるものとします。なお、過去に応募いただいた内容であってもその後の改善や発展などにより進化している場合は、応募可能です。

応募企業：

日薬連加盟団体の会員会社、または会員会社の推薦を受けた企業を対象とします（複数企業による共同応募も可能です）。

4. 応募方法及び締切

応募方法：

指定の書式に必要事項をご記入の上、日薬連環境委員会（製薬サプライチェーン表彰ホームページの専用フォームまたは下記メールアドレス）に送付ください。

応募締切：

2026年10月16日（金）

5. 結果の公表及び通知

結果は日薬連ホームページへの掲載をもって公表し、別途事務局から応募者に通知します。また後日、全応募案件の概要をまとめたe-Bookを作成・公表する予定です。

6. 表彰の方法等

受賞者には表彰状を授与し、広報資料等での受賞実績の公表を認めます。表彰式および受賞者によるご講演は、2027年3月開催予定の環境セミナーにて実施を予定しております。

7. 問い合わせ先

日本製薬団体連合会 環境委員会事務 (kankyoudjimukyoku@fpma.j.gr.jp)

東京都中央区日本橋小伝馬町 8-12 CIRCLES 日本橋小伝馬町 2F

電話：03-3527-3154 FAX：03-3527-3174